

年金生活の母が送金

安倍政権が再提出を
ねらう生活保護法改悪
法案は、親族による扶
養義務の強化を明記
し、保護申請のハード
ルを上げるものです。
先の通常国会では廃案
となった同法案が成立
するかどうかなるのか
。

(岩井亜紀)

生活保護 改悪 ストップ

精神障害がある佐藤
晃一さん(46)は、さい
たま市は、高齢者な
どに弁当を宅配する
「エンジュ」で週3日、
障害のある人たちを対

面して注目をとりま
とめて発注する仕事な
どをしています。
「エンジュ」は精神
障害のある人たちを対

象に事業展開している
「やどかりの里(さい
たま市)」が運営してい
ます。
月約8000円程度
の給料と約6万500
0円の障害年金だけで
は生活が苦しく、佐藤
さんは生活保護を利用
しています。
全国の小規模作業所
などでつくる「きょう
されん」の調査(201
2年)によると、生活
保護利用者の割合は国
民全体では1・5%で
あるのに対し、障害者
だけだと割合は10
%にのぼります。さら

に「精神障害がある」
と回答した人の中では
20%余りに上ります。
佐藤さんの場合、東
北地方で佐藤さんと同
程度の年金で生活する
母親(76)から月50
00円の仕送りがあり
ます。そのため生活保
護の生活扶助費は、5
000円差し引かれま
す。
「きょうされん」の
生活保護の利用を始
めて間もなく、福祉事
務所は佐藤さんの親と
きょうだいそれぞれに
扶養照会の通知を送付
した上、何度も電話も
かけたといいます。母
親から「福祉事務所が
あまりにもつこいの
で、毎月5000円送
金することにした」と
連絡があり、佐藤さん

扶養義務強化「つらい」



「エンジュ」で仕事を続ける佐藤さん(さいたま市)

全国生活と健康を
守る会連合会事務局長

藤谷加津江さん

現行法下でも、音信不通だ
った親のところに突然、扶養
照会が届く、DV(夫婦間暴
力)を受け離婚した元夫に扶
養照会が行き居場所がわかっ
てしまうなどの事例の報告が
あります。現在は、扶養義務
者の扶養については、保護の
要件とはしていません。
廃案となった「改正」案に

法改悪なら申請萎縮に

は、福祉事務所の調査権限の
拡大、扶養義務者に対して報
告を求める規定が盛り込まれ
ました。
保護申請者や過去に保護を
利用していた人、その扶養義
務者に収入や資産報告を求
め、官公署、勤務先に収入の
照会をするとなっています。
生活保護が必要な人の申請
意思を萎縮させ、申請をため
らう事態を招くものになりま
す。同法案を再提出させない
よう運動を強めたい。